



学校だより

相見小学校だより

宝達志水町立相見小学校
令和4年12月22日(木)

No. 18

文責 清水ひとみ

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

2学期のご理解・ご協力に、感謝申し上げます

令和4年も残りわずかとなりました。保護者の皆様には、今学期もたくさんのご理解・ご協力、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。まだまだコロナ禍が続く、各行事等、多方面で工夫して行うことが必要であり、求められました。しかし、そのような中でも、子ども達一人一人の確かな成長を見ることができました。

明日23日(金)は2学期終業式です。午後には、通知表渡しがあります。子ども達は、ドキドキして待つことと思います。通知表は、子どもを伸ばすための資料であり、お子さんの学校での学びの様子をお知らせするためのものです。子どもの頑張りや伸びをぜひ認めてほしいと思います。ほんの小さなことでも、認めてもらったりねぎらってもらったりすると、次への意欲や自信となります。2学期の通知表が次につながるものとなるよう、よろしく願いいたします。

新学期、元気な相見っ子に会えるのを楽しみにしています。どうぞ、よいお年をお迎えください。



なわとび練習に取り組む子ども達

入賞おめでとう！

【第39回 石川県児童硬筆書写作品コンクール】

- ・会長賞 6年 栗原 歩夢
- ・特選 2年 河合 怜花 4年 長藤 煌世 5年 川端 萌花
- ・入選 1年 吉岡 凌 3年 松田 董子 5年 秋田 優華 6年 酒本 叶葉

【羽咋郡読書感想画コンクール】

- ・特選 1年 石田 葵 「わたしが カラフルにしてあげる」
2年 河合 怜花 「何のゆめを みているのかな」
6年 栗原 歩夢 「うちに うちゅう人がやってきた」
- ・入選 1年 大窪晴太郎 「ぼくたちの きれいな色」
2年 倉下 陽真 「だれの 赤いてぶくろ？」
3年 表 司沙 「土居くん はりきっています」
3年 折本 実優 「土居くんの ひみつ」
4年 永井 希和 「動物と話せるのは ひみつだよ」
4年 寺分 朝香 「みんなわくわく 動物たち」
5年 中村 玲月 「動物について くわしい女の子」
5年 山田 瑠愛 「二人だけの ひみつ」
6年 酒本 叶葉 「色んな景色を 一緒に」



田辺 とめさん より

【石川県PTA 三行詩コンクール】

- ・佳作 5年 徹田 結月 6年 酒本 叶葉



田畑 耕一さん より

自学ノートマラソン目標 (学年冊数) すでに達成！ 12月21日現在
 ～ よくがんばりました！ さらに前進を！～

2年：神谷 優誠・倉下 陽真・中村 星來

3年：表 司沙・中村 優弥・成田 実莉・松田 董子・笹山 怜詩

4年：倉下 陽向 5年：田中 愛莉・湯上 一真

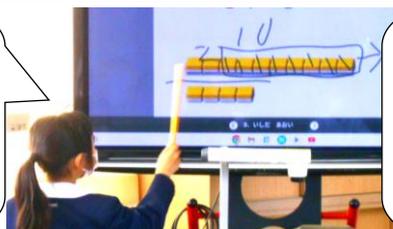


研究授業 12月1日(木) 1年算数 授業者：八島 先生

単元名：ひきざん

本時のねらい：減法について、「10とあといくつ」という数の見方を用いて、計算の仕方を考えることができる。

電子黒板で、ブロック図を使って、どこから8を引くのかを、分かりやすく説明できたよ。



オクリンク上のブロック図に自分の考えを書き込み、友達とペアになって説明できたよ。



研究授業 12月7日(水) 4年国語 授業者：徳楽 先生

単元名：登場人物の変化を中心に読み、物語の魅力を紹介しよう 「プラタナスの木」

本時のねらい：登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。

プラタナスの木に対する主人公の思いが分かる叙述に線を引き、友達と交流することで、多様な考えを持つことができたよ。



自分の考えを、根拠となる叙述と結び付けて、分かりやすく話すことができたよ。



研究授業 12月7日(水) スマイル教室 授業者：米沢 先生

単元名：最後まで集中できるかな

本時のねらい：単語の順序を考えたり、適切な助詞を探したりすることができる。



お話の大事なところ(「いつ」「どこで」「だれが」など)を、メモをとりながら聞くことができたよ。



くっつき言葉(助詞)に注意しながら、オクリンクを使って、文作りをしたよ。最後まで集中して、取り組むことができたよ。

子ども(就学児)のマスク着用等について

今後も引き続き、活動場所や活動場面に応じたメリハリのある「マスクの着用」をすすめていきます。

また、給食の時間においては、飛沫を飛ばさないよう、机を向かえ合わせにしないような座席配置の工夫、大声での会話を控えることや、適切な換気の確保などの措置を講じた上で、児童間で会話を行うことも可能であり、感染状況を踏まえ対応していきます。ご理解・ご協力、よろしくお願いいたします。

※以下の場面ではマスク着用の必要はありません。(文部科学省リーフレットより一部抜粋)

(屋外)・人との距離が確保できる場合

・人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わないような場合

(屋内)・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合

(学校生活) 屋外の運動場に限らず、体育館等を含め、体育の授業や登下校の際